






国民の生活が第一

— People's Life First —

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-12-8 永田町SRビル

- ①『原発ゼロ』へ！ 
- ②消費税増税は廃止！ 
- ③地域が主役の社会を！ 

黒田ゆう 国会ゆう便 創刊号



『民主党を離党し、新党「国民の生活が第一」に参加』

私黒田ゆうは、平成24年6月26日、衆議院本会議で社会保障と税の一体改革関連法案に反対票を投じました。そして関連法案に反対したメンバーと共に民主党を離党し、平成24年7月11日に新党「国民の生活が第一」を衆議院議員37名・参議院議員12名の49名で立ち上げました。私たちは、消費増税だけを先行して本来やるべきことをやらず約束を守らない政策判断をどうしても許すことが出来ませんでした。

そもそも民主党は、2009年の総選挙に際して消費税を4年間は上げないと約束しました。そして官僚支配政治から脱却し税金の無駄遣いを徹底的に排除すること。また政治家自らも身を削る議員定数の削減や年金・医療などの社会保障制度改革についてもマニフェストで約束したにも関わらず、今回の一体改革関連法案は、国民と約束もしていない消費増税を強行し一方で政権交代の際に訴えた行政改革・政治改革・社会保障改革などの約束を棚上げするという国民に対する背信行為だと指摘してきました。こうしたことを踏まえ、私たちは「増税の前にやるべきことがある」と行政・政治改革、社会保障制度改革、景気・経済対策を先行させるべきでありそれが国民との約束を守ることであり信頼回復の第一歩だと主張してきました。結果的に私たちの主張は、受け入れられることなく本会議での採決では反対するという決断にいたりました。総理が、政治生命をかけて取り組むとしてきた法案に堂々と反対したのです。増税を決めた政党に自らの身を置いて増税反対を主張しても国民の皆さんにはわかりにくいだけのことです。もはや今の民主党は政権交代を実現したころの民主党ではなくなってしまいました。「政治主導の政治」や「無駄を廃し総予算の組み替える」といった掲げた旗はいつのまにか降ろされ「官僚の言いなりの政治」を続けるというように民主党政権は変わってしまったのです。また消費増税を決めた政策決定の枠組みは民主・自民・公明の三党による圧倒的な数によって押し切られていくものであり、これは国民による政策の選択肢が奪われてしまうことになります。

従いまして私たちは、政権交代の原点に立ち返り国民が政策を選択できる政治を創るために民主党を離党しました。これからは新たに立ち上げた党「国民の生活が第一」を舞台に国民との約束を守る政治を実現するため目の政策課題として、①脱原発 ②反消費増税 ③地方主権確立を掲げ全力で取り組んでいく覚悟です。



国民の生活が第一 千葉県第2区総支部長

衆議院議員

黒田ゆう

衆議院議員 黒田 ゆう



国会見学ツアー参加者募集！

広報板設置にご協力下さい！

“お申込は個人でもグループでもOKです”



ツアー代金
4,000円程度

参加希望者受付中！
まずはご連絡を..

ご自宅の塀・会社・駐車場・空き地・農地など
ご了解いただければどこでも結構です。
事務局の者が出向き、取り付け・設置作業を
させていただきます。

国会報告会企画中(土・日・祭日)

黒田ゆうプロフィール 昭和34年生まれ

昭和56年、日本大学法学部卒業 平成3年、代議士秘書を経て千葉市議会議員当選（1期）
平成7年、千葉県議会議員当選（4期連続） H21年、衆議院議員当選
【現在】 国民の生活が第一千葉県第2区総支部長 千葉県中学校野球連盟会長
医療法人・社会福祉法人役員
衆議院 決算行政監視委員会委員 青少年対策特別委員会理事